

～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～

# 歯っぴ～通信

平成 28 年 12 月号 Vol.107



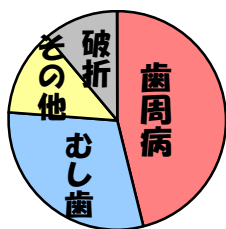
## Good bye Perio プロジェクト

こんにちは!

歯科衛生士の藤本です。

### 歯を失う原因

- 1位 歯周病
- 2位 むし歯
- 3位 その他
- 4位 歯の破折



なぜ歯周病で歯を失うことが最も多いのか…それは**自覚症状が少ない**ので気がついた時には進行してしまっているということがよくあるからなんです。

歯は毎日の食事に欠かせないものですよね(^\_^)症状が出てから、ではなく大切な歯を守るためにも日頃から**定期的に歯科でチェック**しましょう!



## ど うなる世界! ? ど うなる日本! ?

こんにちは、いけがみ歯科クリニックの池上誠です。早いものでもう12月ですね。先月後半くらいから急に寒くなってきたので、体調を崩していらっしゃる方も多いのではないのでしょうか?インフルエンザも流行りかけているようですので、みなさん気をつけてください。それにしても、このごろ特に一年経つのが早く感じられます。みなさんはどうですか?11月は、なんだか騒がしい月になったので、余計にそう感じているのかもしれませんが。11月の出来事といえば、なんとといっても、「トランプショック」という言葉に表されているように、アメリカ次期大統領として、トランプ氏が選出されたことに世界中がびっくりしました。速報値が気になっていた方も多いのではないのでしょうか。また、アメリカだけでなく、お隣の韓国では、朴大統領辞任へ向けて、かなり大規模なデモが起こっていますよね。世の中どうなっちゃうんだろうっていうくらいの勢いで、世界情勢が動いています。さらに日本国内では、早朝に緊急地震速報が流れ、津波に対する避難の呼びかけがされるような地震も起こったり、都心で11月なのに積雪が観測されたり……。年末年始を迎えるにあたって、ただでさえバタバタしてしまいがちな時期に、どうも落ち着いてられないようなニュースが、立て続けにやってきているような気がします。世間が騒がしいときほど、心穏やかにありたいものですが、まだまだ修行が足りないようです。それでも、そうありたいと努力しながら一年を終えたいものです。

院長 池上 誠

## 噛み合わせのお話④7～噛み合わせと感染症～

今回は、噛み合わせと感染症についてお話をしますね。11月にノロウイルスが流行っているという言葉を目にしました。また、乾燥と寒さがやってくるこの時期は、やはりインフルエンザが気になりますよね。こういったウイルス性の感染症の予防とお口周りのケアは密接な関係があります。カギとなるのは唾液の量です。唾液には、抗菌作用もあり、ウイルスや風邪の菌を粘膜から体内に入るのを防ぐ役割があります。唾液が菌、ウイルスを凝集させ菌塊として口内から口外へと排出してくれるというわけです。唾液を減らす原因は、咀嚼量の少なさと、口呼吸です。あまり噛まずに食事をして、ぼかんと口を開けて呼吸している人は要注意です。この時期だけでも意識して鼻呼吸にすることをおすすめします。根本改善のためには、噛み合わせのチェックや治療もおすすめします。毎年インフルエンザにかかっちゃうんだよなあという方は、お気軽に、ご相談くださいね。

## ～あなたの声を聞かせてください(患者さまの声)～

このスペースでは、治療後に寄せられた患者さまの声を掲載しています。

丁寧な診察と治療で、安心して通うことができました。  
結婚して広島からきた妻も歯医者を探していたので、  
家族でしっかり見ていただきたいと思います。  
(岡山市：匿名希望さん)

〒700-0827  
岡山市平和町6-27  
WAKAビル2F  
発行：池上誠



● 歯科・口腔外科・小児歯科  
● レーザー治療・予防歯科  
● インプラント・ホワイトニング  
● 西川沿い・岡山駅から徒歩10分  
● いけがみ歯科クリニック  
● (086)237-7731

